

「協同的な学び」を通した 保育スキル変容に関する研究

佐藤和順（就実大学）

Research in Changes of Child-care Skills through
“Cooperative-learning” in Kindergarten Teachers

Kazuyuki SATO (Shujitsu University)

抄 錄

本研究の目的は、幼稚園教諭が「協同的な学び」についての理解をすることにより保育スキルに変化が現れるのかどうか、その変化が子どもの年齢とどのような関係にあるのかを検証することにある。ビデオを用いた自己評価法の調査の結果、教諭が「協同的な学び」の研究会を通して援助スキルのことを意識することにより、保育スキルにも変化が生じることが明らかになった。その変化は、積極的な援助スキルである「会話をする」において顕著にみられ、対象園児の年齢により用いられる援助スキルの種類の傾向が異なることも確認された。5歳児では3・4歳児に比して「協同的な学び」に発展する可能性を有している援助スキルを多く用いる傾向があった。

キーワード：協同的な学び、保育スキル、幼稚園教諭